

## 令和7年度 福井県立大野高等学校定時制 学校関係者評価書

	<p>(問) 1 学校評価書の成果と課題は適切ですか。                  2 成果と課題を踏まえた今後の改善策・向上策は適切ですか。                  3 スクールポリシーを踏まえた評価となっていますか。                  4 その他</p>
	<p>(意見をお聞きした方)                  令和7年度 福井県立大野高等学校定時制教育振興会 学校評価委員(保護者代表1)                  令和7年度 福井県立大野高等学校定時制教育振興会 学校評価委員(保護者代表2)</p>
1	<p>教育課程 学習支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果と課題、および今後の改善策・向上策については適切である。</li> <li>・いろいろあったが、定時制に来てよかったと思っている。感謝している。</li> <li>・学習についていけるのか不安だったが、丁寧に教えていただいたので、勉強も好きな教科ができたようでよかった。</li> <li>・授業が少人数だったので、個別に見ていただいているという感じが本人もわかってよかった。</li> </ul>
2	<p>生徒支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果と課題、および今後の改善策・向上策については適切である。</li> <li>・体力がなかったが、部活動で試合に出たり、練習したりして、体力がついて喜んでいる。</li> <li>・3年になってから運動部が変わったが、体を動かすようになって健康にも意識するようになってよかった。</li> <li>・昔は、定時制の生徒は問題行動を起こすというイメージがあったが、実際入ってみたら、ルールを守りながら学校生活を送っていると生徒が多くて驚いたが、いい方でよかった。</li> </ul>
3	<p>進路支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果と課題、および今後の改善策・向上策については適切である。</li> <li>・オープンキャンパスに早めに行き、先生と話をしたり、学校の雰囲気を見たりして非常によかった。先生の話聞いて、がんばろうという気持ちも湧いたので、オープンキャンパスはぜひ行くべき。</li> <li>・学校が紹介してくれたアルバイトで、やりながら自分の進路を決めていけたというのがあったので、アルバイトを勧めてくれたのがよかった。</li> <li>・アルバイトを通して業種に対する自分の好みもわかって、自分でも業種について調べたりしていたので、アルバイトが進路につながっていくいい結果だったと思う。</li> <li>・大野市は求人たくさんあるが、働いてくれる方がいないという中で、アルバイトができる高校生というのは貴重だ。地元でアルバイトをすることによって、地元への愛着というものもできてきて、大野に入ってくるとか、大野から出て行かないとか、そういうところも育っていくのではないかなと思う。</li> <li>・大野に帰ろうじゃなく、大野から出ていかないところが、定時制の強みなのかなと思う。</li> </ul>
4	<p>保健管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果と課題、および今後の改善策・向上策については適切である。</li> <li>・元気でケガもなく育ってくれてありがたい。</li> <li>・学校の環境美化は、学校全体がきれいに整備されているなどいつも来ていて思っていた。</li> <li>・先生にいろいろ話をしたんだということも家でも話してくれていたから、話したいことを聞いてもらえていると思う。</li> </ul>
5	<p>ICT活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果と課題、および今後の改善策・向上策については適切である。</li> <li>・スマホの使用時間は兄弟で異なるが、たぶん3~4時間くらいやっている。</li> <li>・休みの日になると、朝から友だちとゲームをネットでやっているから、何時間というのは把握できないが、そんなに長くはないと思う。</li> <li>・情報源は全部スマホなので、常にスマホは手に取っている状態。10時間は優に超えていると思う。</li> <li>・物心ついたときからずっとスマホが近くにあって、全部スマホに集結されてしまっているから仕方がないが、自分で律していけるようになるといいなと思っているが、なかなか厳しい。</li> </ul>
全体(総括)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果と課題、および今後の改善策・向上策については適切である。</li> <li>・もめごととかケンカとかが本当はない。大野自体が治安もいいし、子どもに対して育てやすい。大野はそういった意味で教育もしやすい所だと思っている。</li> <li>・中学校の時ほとんど学校に行っていなかったが、定時制に入ってから学校へ行き始めて、友だちに恵まれてというのもあると思うが、中学校の先生がびっくりされるぐらい、学校に通っていた。また、休むと友だちから連絡があったりして学校の状況を教えてもらえたりもしましたし、土日とか休みの日に友だちと遊びに行ったりとかすることができるようになってよかった。</li> </ul>
	<p>(学校関係者評価を踏まえた今後について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての項目について、ほとんど目標値を達成し、概ね満足を得られる成果だった。学校全体がアットホームな雰囲気になるよう配慮しながら、全教職員でチームとして生徒一人ひとりの支援・指導にあたってきたことが一定の成果と評価につながったと考える。</li> <li>・近年、入学してくる生徒がますます多様化してきており、進路希望も多岐にわたっている。生徒の個々の実情・ニーズを把握・理解した上で、一人ひとりに配慮した支援・指導に取り組んでいく必要がある。</li> <li>・生徒支援面では、落ち着いた学校生活を送れるよう全教職員で共通理解を図り、一貫性のある支援・指導に取り組んでいく。</li> <li>・就業体験、インターンシップなどをさせながら、できるだけ早い時期に自分に適した進路を見つられるように支援していく。</li> </ul>